

# 目次

[概要](#)

[はじめに](#)

[表記法](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[関連製品](#)

[いろいろな必要条件](#)

[AIM とは何か。](#)

[なぜ AIM か。](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、AIM の簡単な概念と、( 音声ではなく ) ATM に重点を置くその重要な機能について説明します。また、サポートを得るために実行する必要がある IOS とそれをサポートするルータに関する情報を提供します。

## [はじめに](#)

### [表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

### [前提条件](#)

情報は下記のさまざまなプラットフォームで認識される AIM モジュールのための Cisco 最小 IOS® 必要条件を示します。

注必要な最小のフィーチャセット: Cisco IOS 「と」。

- Cisco 2600 シリーズ、3660AIM-ATM: 12.2(2)XA/12.2.4TAIM-VOICE-30: 12.2(2)XB/12.2.7TAIM-ATM-VOICE-30: 12.2(2)XB/12.2.7T
- Cisco 2691、3700 シリーズAIM-ATM、AIM-VOICE-30、AIM-ATM-VOICE-30: 12.2(11)YT および 12.2(13)T

### [使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在

的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 関連製品

AIM モジュールは次のプラットフォームをサポートします:

- Cisco 2610-2613、2620、2621、2650、2651、2610XM、2611XM、2620XM、2621XM、2650XM、2651XM、2691
- Cisco 3661、3662、3725、3745

## いろいろ な必要条件

以下は異なるプラットフォームにインストールすることができる AIM モジュールの数を示します。

- 2600 ルータごとの AIM モジュールの数 ( 2691 を除いて: One
- 2691、3660、または 3700 シリーズ ルータごとの AIM モジュールの数: 2
- サポートされる ATM T1/E1s の最大数: AIM-ATM または AIM-ATM-VOICE-30 毎に 4 まで ATM T1/E1
- 必要な最小のフィーチャセット: Cisco IOS(R) プラスか。

AIM-ATM および AIM-ATM-VOICE 30 のいくつかの重要な機能は含んでいますが、に、次制限されません:

- ハードウェアの ATM SAR 機能
- ATM サービス クラス ( CoS ) 機能 CBR、VBR-nrt、VBR-rt、ABR および UBR
- 次の QoS 機能をサポートします:低遅延キューイング ( LLQ ) Class-Based Weighted Fair Queuing ( CBWFQ ) Per-Virtual Circuit キューイング非リアルタイム可変ビット レート ( VBR-nrt ) のための Pre-ATM VC シェーピング資源予約プロトコル ( RSVP ) ATM QoS サービスへの IP CoS マップ圧縮リアルタイム プロトコル ( CRTP ) ( ATM にポイント ツーポイント/マルチリンクに )
- LANエミュレーション 2.0 クライアント および サーバ
- セグメンテーションのための VC キューイングごと
- データ/音声機能の 1024 まで AAL5 VC のためのサポート
- AIM ごとの音声のための 255 までのサブチャンネルとのアップ to1024 AAL2 VC それぞれのためのサポート

## AIM とは何か。

Cisco 2600 シリーズ、Cisco 3660 および Cisco 3700 シリーズ Multiservice アクセス ルータはデータ、音声およびビデオに企業およびサービスプロバイダーを広範囲のソリューション提供します。これらのルータは顧客を追加機能を展開する柔軟性提供する Advanced Integration Module ( AIM ) スロットが装備されています。AIM モジュールの 3 つのフレーバーがあります。それらはあります

- AIM-ATM
- AIM-VOICE-30
- AIM-ATM-VOICE-30

## なぜ AIM か。

インストールされて AIM-ATM か AIM-ATM-VOICE-30 モジュールがそれらのスロットに VWIC MFT カードをインストールできます。T1 コントローラの設定によって、規則的な ATM インターフェイスのように機能するためにそれを作ることができます。従ってそれは低密度 T1/E1 データのための ATM アダプテーション レイヤ 2 (AAL2) および ATM アダプテーション レイヤ 5 (AAL5) サポート および ATM ネットワーク上の音声接続を提供できます。AIM モジュールはサービスプロバイダー および 企業顧客が ATM 接続と利用可能な信頼性 および Quality of Service (QoS) を利用することを可能にします。

以下は設定例です。

デフォルトで、AIM-ATM か AIM-ATM-VOICE-30 モジュールは VPI (0-31) のための 5 ビット および VCI (0-255) のための 8 ビットをサポートします。ただし、VPI および VCI 命じるために使用して要求に応じて変わることができます。ATM vc-per-vp か。ATM インターフェイスの下。

## 関連情報

- [Cisco 2600 シリーズ、Cisco 3600 シリーズ Advanced Integration Module インストール、および Cisco 3700 シリーズ ルータ クイックスタートガイド](#)
- [AIM-ATM、AIM-VOICE-30 および AIM-ATM-VOICE-30 モジュール](#)
- [Cisco 2600、3660 および Cisco 3700 シリーズ モジュラ マルチサービス アクセスルータ データシートのための音声/Fax および ATM AIM モジュール](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)
- [ATM に関するその他の情報](#)